



安住寺だより

禅の心

第 1 5 1 号

発行 安住寺（年4回発行）
臨済宗南禅寺派
大分県杵築市大字南杵築379
〒873-0002 TEL 0978-62-2680
URL <http://www.anjyuji.net>
編集 矢野明玄
印刷 安住寺コピー室

平成 2 7 年 棚経日程		
八 月	8日	土 須賀、菊本、宗近、中平、下本庄
	9日	日 下原、桃山、中ノ原、守末、鴨川、安岐、国東
	10日	月 安心院、宇佐、別府市、日出町全戸
	11日	火 大分市、東下司全戸
	12日	水 広小路、城鼻、錦城、北浜、西上、北台、古野、煙硝倉、南北祇園
	13日	木 南台、杉山、錦江、魚町、谷町、本町、西新町、札ノ辻
	14日	金 永代橋、西大内山全戸、東大内山下・中、茅場、大添
	15日	土 東大内山上、新興、藤の川全戸、丸尾、守江

今年の棚経日程は上記のとおりです。初盆供養や戦没者追悼行事もありますので、時間のお約束はできません。ご不在とかでご都合の悪いときは、お早めにご連絡下さい。出来る範囲で調整いたします。詳細は、8月3日の施食会の日にお知らせします。

舞鶴港・戦後、多くの人々が引き揚げて帰ってきた港。現在には、海上自衛隊の基地



うものです。決して「何か知らんまに戦争になつてしまうた」とならないようにしなければ、と強く願

総責任役員
代員 一川上同

住職 矢野明玄
責任役員 矢野明玄
責任役員 川上浩徳

平成二十七年 盛夏

暑中お見舞い
申し上げます

不戦の誓いを新たに

今年、先の大戦が終わつてから九十年になります。天皇・皇后両陛下もプレリユー島へ慰霊に行かれ、戦争犠牲者を弔いました。全ての国民が、改めて戦争の悲惨さと愚かさを感じたことと思います。

一方で、中国は海洋進出を推進し、飛行場やガス田開発の施設を造り続けています。

我が国では、それに対抗するかの如く「集団的自衛権の確立」と称して、半ば強引に『安保関連法案』（十法案をまとめて）採決してしまいました。

決して「何か知らんまに戦争になつてしまうた」とならないようにしなければ、と強く願うものです。

せんぼつしやつとうえ

戦没者追悼会

八月十五日（土）九時より法要

戦争で犠牲になられた方の供養を致します。是非お参り下さい。

せ じき え

施食会（おせがき）

八月三日（月）八時より法要

おとき 九時と十一時半より

お参りの方は、おときの時間を決めてお知らせ下さい。（地区世話人経由）

安住寺の檀信徒で、支那事変から大東亜戦争で犠牲になられた方は、九十四名おられます。その内、長崎で被爆死された人は十四名。東京空襲では一人が亡くなっています。その他、把握は出来ていませんが、戦争中はもちろん戦後の混乱の中で、多くの人々が戦争が原因で亡くなられていると思います。戦後七十年の節目の今こそ『不戦の誓い』を新たにしなければなりません。そこで、終戦の日に合わせて左記のとおり「戦没者追悼会」をおとめします。改めて御案内はしませんが、是非お参り下さいますようお願い致します。

「禅—いまを生きる—」

来る平成二十八年は、宗祖・臨済義玄禪師一一五〇年、ならびに翌二十九年は、日本臨済宗中興の祖・白隠慧鶴禪師二五〇年の両遠諱にあたり、臨済宗黄檗宗の各派をあげて「禅—いまを生きる—」をスローガンに様々な事業や行事を行っていきます。

南禅寺派でも管長・中村文峰老師による『臨済録』提唱第一回（毎月一回）が四月十日より大本山南禅寺で始まりました。



去る五月十九日に参加した、南禅寺派住職副住職研修会の日程の中で、第二回『臨済録』の提唱が、新緑の香りが清々しい風となつて吹き入れる、南禅院で行われた。

本格的な管長猥下による提唱は久しぶりでした。今回は「随处作主 立处皆真」の

章でした。

臨済禪師はここで、仏法とは特別な修行努力をするものでなく、「祇だ是れ平常無事。屙屎送尿（あしそ）うによう）、著衣喫飯（じやくえき）つぱん）、困じ来たれば即ち臥す」と言っています。

トイレに行つて大小便をし、暑い寒いに応じて服を着、腹が減れば食事をする。疲れた時にはゆつくり寝る。只々平生何事も無く過してゐるそのまゝが仏法そのものであり、仏心のありがたい所であると説きます。

「随处に主と作れば、立处皆な真なり」とは、平常無事を過ごせる真実の私で、何処に行こうがどんな境遇にあるうが、主体性をもつて輝いている、と言うこと。

とは言え、私たちは時に逆境に陥り、平常無事の心を忘れてしまい、立处皆な真ならざることもしばしばです。

「にっちもさっちも行かなくなつたら、後ろ向いてぼちぼち進む方向へ後ずさりしたらいいよ」とアドバイスしてくれた和尚仲間を思い出します。

現在はインターネットやSNSなどネット社会最盛期で、老若男女

を問わず利用している。

本山に限らず、各派の末寺、安住寺でもホームページを持ち、ネット利用者にも布教広報活動をしている。「禅が今を生きる」よう精力的に活動していきたい。

管長猥下は提唱の最後に「研修が終わつてお寺に帰つても、各々随处に主となつて、お寺の為に、檀信徒の皆様のために、社会のために努めてほしい」と励ましの言葉を下さいました。

お仏壇リブレイク！

年末年始もそうですが、お盆の時期が、各ご家庭で一番お仏壇のお掃除をされることでしょう。



棚経や法事でお参りした際、きれいに飾いにつけられた香炉や、線香立てをみると、そのご家庭の先祖への

の気持ち伝わってまいります。

図は、お盆の精霊棚の飾り方の一例です。参考にして下さい。

さて、六種供養といって、主なお供え物にはそれぞれ意味があります。

＊水（布施）を意味し、生命の根元で潤いを与えます。

＊香（持戒）を意味し、匂いを取り体を清めることは、我が身を悪しき行いから守り清浄に保ちます。

＊花（忍辱）を意味し、泥中にある美しい花を咲かす蓮のように、煩惱に惑わされない心をあらわす。

＊焼香（精進）を意味し、眼・耳・鼻・舌・身の五根を清浄にし、功德が得られるようにという祈願をあらわす。

＊仏飯（禅定）を意味し、三毒（貪・瞋・痴）を離れ、善行に励み安心を得る。

＊灯明（智慧）を意味し、仏の智慧を仏光といい煩惱と無明の闇をなくすよう、照らし導く。

お供え物の意味を知り、きれいにした仏壇、仏間で先祖様をお迎え下さい。

「小学生集まれ！」

夏休みの小さな思い出に、子供さん、お孫さんに坐禅を体験させてみませんか。

坐禅体験会

【日時】 八月二十日（木曜日）

九時集合 十一時半終了

【場所】 安住寺本堂

※参加費無料で参加生徒にはお弁当を準備いたします。

【参加申込】お寺に電話連絡をお願いいたします。

今回の座禅体験会は、右記日程で「きつき夏休み公民館学校」と「杵築少年剣道部」の生徒の皆さん五十名が合同で坐禅を体験することになりました。

安住寺の檀家の皆さんやご縁の方の、お子さんお孫さんも是非ご参加頂きたいと思ひご案内致します。



「仏事用座椅子寄贈」

この程、東下司にお住まいの清原一男・幸子様ご夫妻より、仏事用の座椅子三十脚をご寄贈いただきました。



現在お寺で使っております座椅子は、数も少なく鉄パイプ製で、二・三脚重ねると男性でないと運べないくらいの重さです。

今回寄贈頂いた座椅子は、座面も柔らかく背もたれも大きく、ゆつたり座っていただけます。

大般若法要や春の説教会など大勢の方がお参りいただく時に、椅子が足りないのをご覧になった清原様からの今回の寄贈であります。

心から感謝、御礼申し上げると共に、檀信徒の皆様と大切に使用させていただきます。

写経に願う

六月に入り子供たちが次々とおたふく風邪に罹り、大変な一月となりました。

腫れ上がった頬、痛さと熱にうなされて見るのを見ると不憫なものです。

そんなことがあり六月の写経の願文には子供の病氣平癒を願ったところであります。

さて、会が終わり納経いただきました写経用紙を整理していますと、あるご婦人の願文に「安保反対」として書いていました。

政府与党は、安保法制の審議を慌しく済ませ、強行採決しました。

出家は政治にかかわらないのがルールであります。親が子と思うように、国は個（国民）を思い、平和を追求して頂きたい。

安保を巡って「戦前のきな臭さを感じる」といった政治家もいた。

専門的知識を持たない私は、戦後七十年目に、再び子を戦闘地域に送り出す国家にならないよう、平和を願うばかりです。



《日々是好日》

●四月六日、木付家累代の三戸の当主がお見えになり、木付親重公の毎歳忌法要が営まれました。●四月二十七・二十八日、無事説教会を終えることができました。稲葉隆道師の楽しくも、しんみりしたお話に聞き入りました。●五月十日、南禅寺派の大分市・福寿寺様の晋山式に随喜させて頂きました。●五月二十六日には、総代世話人会がおこなわれ決算等のご報告をさせて頂きました。昨年度、檀信徒の皆様方に頂いた御法愛に心より感謝いたします。●双子の息子も三歳の誕生日を迎え、益々わんぱくに。脱走癖が困りもの。●七月一日は、例年の「社会を明るくする運動」に協賛し、臨済宗青年僧の皆さんとすっかり変わった大分駅前を托鉢。●今年の棚経も長男・長女がまわります。長男は一人でお参りになります。慣れませんが、やさしく見守って下さい。道先案内も宜しく願ひします。詳しい日程は、施食会の際にお知らせ致します。●坐禅会・写経会等、お寺の行事に積極的にご参加頂きますようお願いいたします。●ご意見ご感想などありましたらお聞かせ下さい。



廣石碩田先生筆

ご希望の方に差し上げます。お申し出下さい。

沖縄慰霊の旅

六月十八日より沖縄へ慰霊に行きました。旧海軍司令部跡ひめゆり平和資料館摩文仁・平和の礎等を巡り、沖縄平和祈念堂で花を供え、皆でお経を唱えて供養を致しました。梅雨の最中、艦砲射撃や火炎放射の中を逃げまどう悲惨な様子が思い浮かびました。

参加者

土谷岩治
西正文
小川健治
木付健治
上園博信

吉田正次郎
小川正次
矢野玄徳

沖縄平和祈念堂にて

坐禅会 9/12
9/26 10/10
10/24 11/7
11/28 12/12

写経 9/24
10/21 11/20

ご詠歌 9/7
9/17 10/7
10/16 11/6
11/17 12/8

坐禅会

・毎月第二・第四土曜
午前六時より

九月下旬・敬老会

八月十五日・戦没者供養会

八月三日・山門施食会

行事予定



「平和の礎」にて



ひめゆり資料館前のガマにて献花

今年

初盆会

を迎える方々。

阿部 亨 様
藤原 八千代 様
角宮 恵美子 様
加藤 治雄 様
宇都宮 武 様
清原 善一 様
加藤 トシコ 様
江藤 昭 様
須賀 信雄 様
矢野 直治 様
松川 シズ子 様
高橋 精一郎 様
諸富 みどり 様
廣石 チヨノ 様
須賀 恵美子 様
国 広 栄治 様
高橋 朝子 様
麻生 倉市 様
渡邊 ヨシ子 様
櫻木 武志 様
麻生 スズ子 様
藤原 キミ子 様
宇都宮 さゆり 様
一宮 安芳 様
矢野 厚子 様
佐藤 正一 様
江藤 ミヨ子 様
是久 定子 様
清原 キヨ 様

上記の方々が本年初盆会を迎えます。
檀信徒の皆様と共に謹んでご冥福を、
お祈り申し上げます。

護持会費 墓地管理料のお願い

七、八月は、護持会費と境内墓地管理料の納付時期となっています。お忘れなく納入されます様、よろしくお願い致します。

市内の方は、地区世話人を通じて、市外の方は郵便振替をご利用下さい。